

校長室より

高輪台小学校 校長 細川 力

日に日に秋が深まる季節となりましたが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。コロナが一気に落ちてきてきましたが、油断することなく、子どもたちのためにできることは精一杯創意工夫しながら、教育活動を進めてまいります。

さて、先月、3日間、学校公開を実施し、保護者の皆様から様々なご意見・ご感想をいただきました。その中のご意見やご感想をいくつかご紹介します。

- 少人数で、密にならず、参観しやすくてよかった。運動会もそうだったが、これからは、このように行事等は分散して実施してほしい。
- クラスの様子やお友達との関わりを見ることができて大変良かった。
- 思っていたよりも、子どもたちがしっかりとやっている様子を見て安心した。
- グループ分けしていただいていることで保護者同士が密にならず安心して参観できた。
- 何卒か選択肢（3日間チャンスがある）があったため、都合をつけやすく良かった。
- オンラインで授業を受けていた時と違い、実際に学校で授業を受けている方が楽しそうであり、集中もしていると感じた。
- コロナ禍の体育で、マスク着用時とのメリハリのある指導を徹底されており、体を思い切り動かすこともできていて安心した。
- クラスによって様子に違いがあったので、もう少し差が生じないようにしてほしい。
- 廊下に展示物がたくさんあるともう少し見るものがあった。（教室に入れないので）
- オンラインで授業が見られたら、よりたくさん授業が見られてよかったと思う。

皆様から、コロナ禍での学校公開の実施に対して、感謝のお言葉をたくさんいただきました。先生方の日ごろの苦勞に対しても温かいお言葉をたくさんいただきました。おかげさまで、先生方は、日ごろの疲れも吹っ飛び、新たにやる気を高めています。また、上記のように、良かった点(○)や気になった点(●)のご意見も頂きました。改善できることはしっかりと改善していきます。子どもたちの様子を撮影したオンラインでの授業公開については、港区では今の段階では個人情報の観点から禁止となっています。今後の検討事項にしていきたいと思っています。iPadを使用しての授業についてのご意見も頂きました。情報モラルや授業への集中力等、課題は一つずつ解決していきます。

これからも、本校では、子どもたちのためになる教育活動を最大限創意工夫しながら進めてまいります。今回の学芸会もぎりぎりまで実施の有無の判断を待ちました。結果として、コロナが落ちてきて実施できるようになりました。今まで通りにはできませんが、子どもたち同士の鑑賞会も映像だけではなく、リハーサルの際に2学年ずつ、直接、体育館で鑑賞できるようにし、子どもたちのやる気と充実感や達成感を高めていきたいと思っています。10月には遠足や社会科見学に行きました。実施した子どもたちは、本当に楽しそうに一日を過ごしていました。12月には、高輪台フェスティバルを行います。3年生は社会科見学、6年生は移動教室、5年生は夏季学園の代替行事として校外学習に出かけます。実施方法に制限はありますが、子どもたちにとって、「いい学び」になる、「やってよかった」、そして思い出に残る行事をこれからも実施していきたいと思っています。保護者の皆様には、実施の際に、ご理解やご協力をいただくことが多くあるかと思いますが、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。